

# 間文化現象学プロジェクト

## 第5回 シンポジウム

統一テーマ

# 時間

日時：2013年3月13日(水) 9時40分～17時50分

会場：立命館大学 衣笠キャンパス 末川記念会館講義室

### <プログラム>

09:40~09:50 開会の言葉

09:50~11:00

#### 人類学を通る還元の道

—フッサールとレヴィ=ブリュル、  
メルロ=ポンティとレヴィ=ストロース—

"The Way of the Reduction via Anthropology  
—Husserl and Lévy-Bruhl, Merleau-Ponty and  
Lévy-Strauss—"

佐藤 勇一 (立命館大学)

11:10~12:20

#### 西田とハイデガーにおける「私」と「汝」

"Ich und Du bei Nishida und Heidegger"

榎原 哲也 (東京大学)

13:50~15:00

#### 時間構成の「多層性」がもつ現象学的意味

"Der phänomenologische Sinn der *Mehrstufigkeit*  
der Zeitkonstitution"

アレクサンダー・シュネル Alexander SCHNELL (パリ第四大学)

15:10~16:20

#### 間文化的対話の歴史性

"The Historicity of Intercultural Dialogue"

ゼバスティアン・ルフト Sebastian LUFT (マルケット大学、ミルウォーキー)

16:40~17:40 全体討論

17:40~17:50 閉会の言葉

※当日は各発表の翻訳を配布し、議論は英語で行われます。  
シンポジウム終了後、懇親会を予定しておりますので、そちらも是非ご参加下さい。

[お問い合わせ先]

立命館大学 人文科学研究所事務局

TEL: 075-465-8225 FAX: 075-465-8245 E-mail: jinbun@st.ritsume.ac.jp

聴講無料

事前申込不要